

ニュースリリース

報道関係各位

2018 年 12 月 3 日

ロックウェル・オートメーション開催の オートメーション・フェア 2018 にて、 「Expanding Human Possibility(人の可能性を広げる)」を目指す 新ブランドと革新的なソリューションを発表

～ 今年 27 回目を迎えるオートメーション・フェアには、
今日の製造業に大きな影響を与える課題について議論するため、
数千人におよぶ業界のリーダーが集結 ～



- 2018 年のオートメーション・フェアは、米ペンシルベニア州フィラデルフィアで 11 月 14~15 日に開催し、総勢 12,000 人の業界のリーダー、顧客、および販売代理店が参加
- ロックウェル・オートメーションのミッションである、コネクテッド・エンタープライズの実現を促進する新しいコーポレートメッセージ「Expanding Human Possibility (人の可能性を広げる)」を発表
- 値値を高め生産性を向上する革新的な新ソリューション「FactoryTalk InnovationSuite」と「Metso Metrics」をオートメーション・フェアにて正式発表

2018年12月3日(シンガポール)－ ロックウェル・オートメーション(本社：米ミルウォーキー)は、PartnerNetworkのメンバーであるパートナー企業と共に、2018年11月14～15日に米ペンシルベニア州フィラデルフィアにて、「オートメーション・フェア2018」を開催し、同社の新プランディング、および革新的ソリューションを発表しました。

新しいコーポレートメッセージ「Expanding Human Possibility(人の可能性を広げる)」は、同社が目指すコネクテッド・エンタープライズを実現し、組織全体にわたり人々、機械、データをデジタルに繋げることで、製造業での効率と生産性を高めるための当社の取り組みを促進するものです。

ロックウェル・オートメーションの会長兼最高経営責任者(CEO)であるブレイク・モレット(Blake Moret)は、次のように述べています。「ロックウェル・オートメーションの新プランディングは、当社のレガシーを踏まえて構築されたもので、先進的な製造業において人々が担う中心的な役割を際立たせるものです。新ブランドは、顧客企業がそのビジネスパフォーマンスを最大化し、技術革新を推し進め、さらなるビジネスの成長ドライブを得ることを支援することに注力するという、当社の考えをまさに象徴しています。オートメーション・フェアでは、パートナー企業と共に、コネクテッド・エンタープライズを実現し、さらに効率が良く、機敏で、生産性に優れた事業を構築できるよう、当社がどのようにお客様を支援できるかについて示すことができました。」

オートメーション・フェアでは、世界中から製造業界のリーダー数千人がフィラデルフィアに集まり、最新技術を体験し、デジタル化、サイバーセキュリティ、女性のリーダーシップ、スキル格差、STEMなど、今日の製造業界の動向に影響を与えている業界の動向について議論を重ねました。

また、オートメーション・フェアでは、ロックウェル・オートメーションとパートナー企業から革新的な新ソリューションである「FactoryTalk InnovationSuite」および「MetsoMetrics」が発表されました。これらは組織内の情報を活用することで価値を創出し、生産性を高めるように設計されています。

ロックウェル・オートメーション アジア太平洋地域社長のジョセフ・スーサ(Joe Sousa)は、次のように述べています。「ロックウェル・オートメーションの新プランディングは、コネクテッド・エンタープライズの実現という当社が専心するコミットメントを強調するものです。当社とパートナー企業の専門性を組み合わせることで、我々は市場に革新的な新規ソリューションをもたらすことができ、お客様がそれぞれのインダストリー4.0の道筋を明確にすることを支援します。アジア太平洋地域は、極めて多様で動きが速い地域です。当社の幅広いソリューション群により、お客様は、どのような市場においても、事業に対する洞察を深め、成功への準備を確実にし、事業や業界が直面する可能性のある各市場に特有の課題をも克服できます。」

■ FactoryTalk InnovationSuite

2018年6月にロックウェル・オートメーションとPTCのパートナーシップが発表され、本オートメーション・フェアにおいて、産業全般のデジタルトランスフォーメーションを促進する、両社の新たなコラボレティブソリューションである「Factory Talk InnovationSuite」が発表されました。

PTCが運用する同ソリューションは、工場における運用技術(OT)デバイスへの接続性を高め、最も使用頻度の高い産業機器への、迅速で、拡張性に富み、かつ確実な接続を無理なく実現します。情報技術(IT)アプリケーションおよびシステムからのデータと接続することで、意思決定権者は今や企業内のどこからでも、産業機器、ライン、設備を完全にデジタルに監視できます。

■ Metso Metrics

メッツオ社(Metso)とロックウェル・オートメーションの協働の成果である、鉱山業向けの新しい予知保全ソリューションの「Metso Metrics」が本オートメーション・フェアにおいて発表されました。世界の鉱山業のお客様に、機器およびプロセスの可視性を向上し、新たな洞察を導入できるよう設計された Metso Metrics を使用することで、分析、状態監視、予知保全に対するより深い洞察を得られます。

この産業用 IoT (IIoT) のソリューションは、Microsoft® Azure™ を搭載した Rockwell Automation FactoryTalk Cloud のプラットフォーム上に構築されており、メッツオ社の機器内の何百ものセンサからデータを安全に収集し、プロセスの性能を評価し、コンポーネントの摩耗や故障を予測します。メッツオ社のパフォーマンスチームは、高度な機械学習アルゴリズムのサポートを使用してデータを分析し、お客様が機器の操作とプロセスを最適化するのを支援します。



ロックウェル・オートメーションについて

[ロックウェル・オートメーション\(NYSE:ROK\)](#)は、専業としては世界最大の産業用オートメーションと情報ソリューション企業で、お客様の生産性を高め、地球に優しい技術を提供します。ロックウェル・オートメーションは米国ウィスコンシン州ミルウォーキーに本社を置き、約23,000名の従業員が、世界80カ国以上の営業拠点でお客様をサポートしています。

ロックウェル・オートメーションの PartnerNetwork プログラムについて

ロックウェル・オートメーションの PartnerNetwork プログラムはグローバルな製造業者に対し、工場全体の最適化、機械性能の改善、サステナブルの目標達成のための最高クラスのソリューションを開発、実装、支援することを相互に重視する企業のコラボレーティブネットワークに参加する機会を提供します。

PTCについて(NASDAQ: PTC)

PTCは、スマートでコネクティッドな世界において、企業によるモノの設計、製造、運用、サービス改革の支援を行っています。1986年、PTCはデジタル3D設計に革命をもたらし、1998年には初めてインターネットベースの製品ライフサイクル管理(PLM)ソリューションの提供を開始。今日では、PTCのインダストリアル・イノベーション・プラットフォームと実証済みのソリューション群により、フィジカルとデジタル世界の融合によって生み出される新たな価値創造を支援しています。PTCのソリューションにより、製造業のみならず、パートナーや開発者のコミュニティは、モノのインターネット(IoT)や拡張現実(AR)の技術を活用し、未来のイノベーションを実現できます。

メッツォ社について

メッツォ(Metso)は、鉱業、骨材、リサイクル、プロセス産業におけるサステナブルな天然資源の処理と流通のための設備とサービスを提供する世界有数の企業です。独自の知識と革新的なソリューションにより、お客様の業務効率の向上、リスクの削減、収益性の向上を支援します。メッツォはフィンランドのNASDAQ・ヘルシンキに上場しており、2017年に約27億ユーロの売り上げを達成しました。

メッツォは50カ国以上で12,000人以上の従業員を雇用しています。

www.metso.com, www.twitter.com/metsogroup

メディアの問い合わせ先

ロックウェル オートメーション ジャパン株式会社

コマーシャル マーケティング

竹田 美香子

mtakeda@ra.rockwell.com

TEL: +81 03 3206 1261

オグルヴィ・パブリック・リレーションズ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

大北ひろ子・長谷川千遥

<mailto:hiroko.okita@ogilvy.com> / chiharu.hasegawa@ogilvy.com

+81 3 5793 2345 / +81 3 5793 2346